

## 1 教科の目標

表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、創造的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の美術や美術文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

(1) 対象や事象を捉える創造的な視点について理解するとともに、表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。

(2) 造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

(3) 美術の創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を育み、感性を豊かにし、心豊かな生活を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

## 2 評価の観点と内容および評価方法

	観 点	内 容	評価の方法
①	知識・技能	・対象や事象を捉える造形的な視点について理解している。 ・意図に応じて表現方法を工夫している。	・アイデアスケッチ ・作品 ・学期末テスト
②	思考・判断・表現	・自然の造形や美術作品などの造形的なよさや美しさ、表現の意図と工夫、機能性と美しさとの調和、美術の働きなどについて考えるとともに、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を広げたりしている。	・学習の記録 ・アイデアスケッチ ・作品 ・作品制作や鑑賞活動に取り組む姿勢
③	主体的に学習に取り組む態度	・美術の創造活動の喜びを味わい楽しく表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。	・学習の記録 ・作品・ファイルなどの提出物の内容 ・授業に臨む姿勢

## 3 学習のてびき

使用教材	教科書：美術②③上・下～学びの実感と広がり～（日本文教出版株式会社） 副教材：美術資料（秀学社）、スケッチブック、絵の具セット 紙ファイル（配布プリントをまとめるもの）
------	--------------------------------------------------------------------------------------------

学習方法	学校	<p>&lt;授業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業の準備をしっかりとし、忘れ物がないようにしましょう。</li> <li>・課題の説明をよく聞き、課題を理解し作品を作りましょう。</li> <li>・表現や鑑賞の活動に積極的に取り組みましょう。</li> <li>・道具を大切に扱い、後片付けをしっかりとしましょう。</li> <li>・提出物の期限を守り必ず提出しましょう。</li> </ul> <p>&lt;テスト&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習した内容を教科書・資料集・プリントを使って復習しましょう。</li> </ul>
	家庭	美しいもの面白いものなどアイデアの種になるものを探しながら生活しよう。

#### 4 年間計画 (2年生)

3 学期制	学習内容	学びの目標
1 学期	<p>オリエンテーション</p> <p>作品鑑賞</p> <p>ピクトグラム マークのデザイン</p> <p>鑑賞会</p> <p>ポスター制作</p>	<p>○具体的な行為を表す形の特徴などに着目し、伝達のイメージなどをとらえ、絵の具などの特性を生かし、見通しを持って表す。</p> <p>○伝えたい内容やイメージ、伝える場面などをもとに、形や色彩などによる伝達の効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>○ひと目で伝わるピクトグラムなどをデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>
2 学期	<p>鑑賞 ～世界と日本の美術作品～</p> <p>ランプシェードづくり ～空間に光をかざろう～</p> <p>鑑賞会</p>	<p>○構図や色彩、線などに着目し、日本美術の作風や印象がどのように生かされているかをとらえる。</p> <p>○ジャポニズムの表現の特色や美しさ、作者の意図と創造的な工夫、美術を通じた国際理解、美術文化の継承と創造について考え、鑑賞する。</p> <p>○ジャポニズムの表現の特色や美しさ、時代背景などに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p> <p>○光の形や色彩の変化などに着目し、空間に与える印象をとらえ、材料や用具の特性を生かし、見通しを持って表す。</p> <p>○光がつくり出す空間の美しさ、使う場面などをもとに、光の色や影の効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>○光や影の効果を生かしてデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>

3 学期	手のデッサン	<p>○手の角度や表情、ポーズ、色彩などに着目し、印象をとらえ、材料や用具を工夫して表す。</p> <p>○自分の手という身近な題材をもとに、構図や場面などの効果を考え、構想を練ったり鑑賞したりする。</p> <p>○感情やイメージなどを、デッサンを通して表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>
	鑑賞会	<p>○構成や濃淡などに着目し、印象などをとらえる。</p> <p>○描かれているもの、構図など作者の意図と工夫について考え、鑑賞する。</p> <p>○絵に描かれた世界、作者の意図と工夫などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>

※年度当初の予定であり、授業の進捗状況などにより変更することがあります。